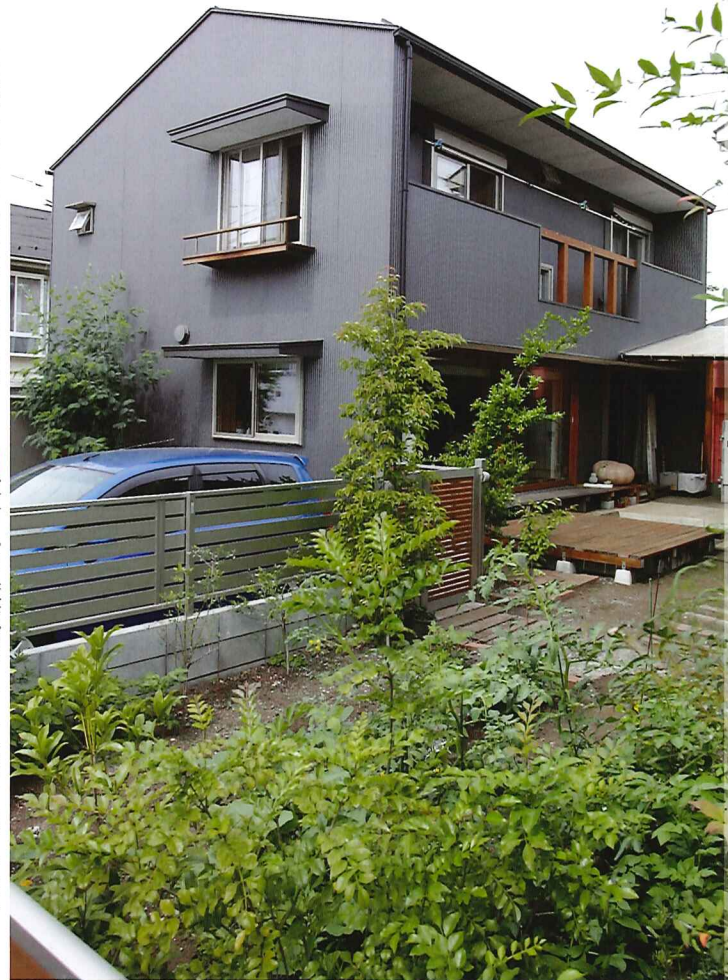


2018年1月に竣工したO邸は、丘の上、坂道の途中にある住宅です。奥様に暮らしぶりをうかがいました。

■オルタスクエアでの建て替えを決めた経緯を教えてください

以前の家には母が元気に暮らしていて、私たちがもすぐ近くのマンションにいたので、よく行き来していました。その母が他界し、家をどうしようかということになりました。南側隣地が高いため、以前の家はリビングに光が入らず、キッチンも北側で寒く、暗い場所でした。リフォームも考えましたが、家族全員(ご夫婦、お嬢さん2人、マロちゃん♀14歳)の希望をかなえようと思うと難しいことが分かり、建て替えることにしました。



■設計への依頼ポイントはどこでしたか?

陽当たりから2階リビングも考えましたが、吹き抜けの高窓から陽が入る1階リビング案に落ち着きました。台所は明るい南側に。あとは、娘二人の居室と、夫は自分がこもることのできるロフトが希望でした。仏壇をきちんと置けるスペースもお願いしました。

■住み始めて1年半。住まい心地はいかがですか?

この大きな木製サッシ窓から庭が眺められるのがうれしいです。冬に引越してきたのですが、とても室内が暖かかった！前に住んでいたマンションでは、廊下と部屋の温度差がいやで全室を暖めていましたが、この家ではそんな温度差がありません。去年の夏はとても暑かったのですが、エアコンをよく使いましたが、冷房にかかる電気代がマンションより少なかったのもびっくりしました。遊びに来た方は今でも皆、「木の香りがする」と言ってくれます。夫はロフトを自分の好みで作りました。長女は新築後、縁あってすぐに結婚し家を出しましたが、作陶している次女にとっては、今回の新築で窯も作業小屋も実現したので、大満足でしょう。その赤いソファが次女のお気に入りの場所です。

季節を1日をたのしみ暮し



001 隣家の窓を気にせずリビングでくつろげるように、あえて高窓と掃き出し窓の間に壁を設けました



002 南側キッチンには西窓があります。引込み式障子で西陽をシャットアウト



003 床下エアコン暖房は、基礎を断熱して床下すべてに暖かい空気を行き渡らせませす



004 寝室すべて窓に引き込み式障子を設置しました。壁に引込んでしまえば障子の存在は消えて、緑豊かな庭の景色が広がります



005 洗面所の間仕切りは天井部分が風通しのためにぬけています





両親の家を引き継ぎ、昭和の家を自然リフォーム

東横線白楽駅近くに、組合員Yさんのお実家があります。お父様が亡くなり、お母様がお一人になってお住まいでしたが、高齢になったお母様は介護サポートのあるところで体を楽にして暮らしたいとのご希望。そこで、ご実家にはYさんご家族（ご夫妻に大学生・高校生・小学生の男子3人）が移り住むことになり、2018年5月〜7月にリフォームを実施しました。



リフォームの主なポイント



内装は明るい自然素材

昭和の家の多くがそうであるように、Y邸（昭和48年（1973年）築）も内装が濃い色でした。それを、明るくすることが大事なテーマでした。Yさんは張り物のビニルクロスが好みではありません。漆喰、ヒノキ無垢材、シナランバー・シナベニヤ（広葉樹のシナノキを表面の仕上げに使った合板類）などの自然素材を活用しました。

旧キッチンをお子さんとYさんの勉強部屋兼、ワークスペースに

L字型システムキッチンが入っていた台所が狭かったので、キッチンを撤去し、自然素材を活かした勉強部屋兼ワークスペースにしました。

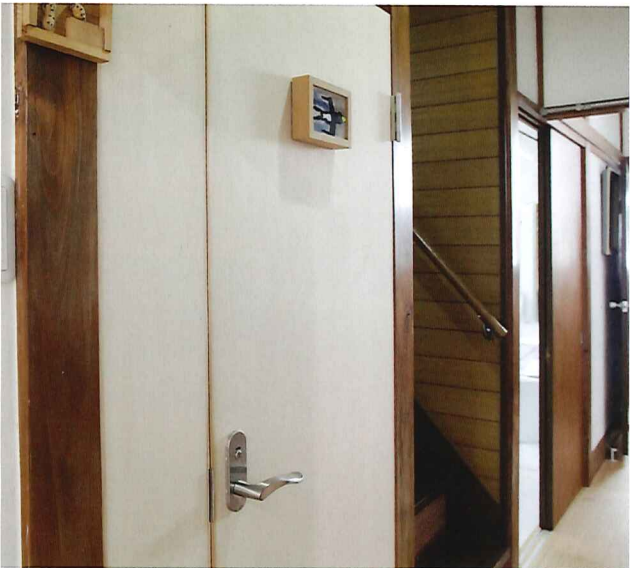
広い旧リビングにシステムキッチンを入れてLDKに

床は断熱材を入れてヒノキ無垢材仕上げとし、床暖房を設置。南面の大きくしたサツシで明るいダイニングを実現。

水廻りを一新！

キッチン、トイレ、浴室、洗面、すべての水廻りを新しいものに換えて使い勝手をよくなりました。

1年ぶりに取材で訪問し、お話を伺ったところ、3人の男の子たちがヒノキ無垢材+床暖房を大変気に入って、冬は床に張り付いていたそうです。木枠や引き戸など、以前のままの部分も多いのですが、新しく取り入れた自然素材と違和感なくなじんでいます。



廊下 長男が小学生の時に製作したアートがシナ扉とよく合います。床・壁・天井も明るくなりました。

勉強部屋・ワークスペース (旧キッチン)

床は断熱材を入れた上で、床暖房にヒノキ無垢材仕上げです。木製の棚は採光を妨げないよう、窓の部分は背板を入れていません



屋根診断

税込み9,720円

「屋根に穴が開いてますよ。無料で直してあげます」という悪質業者の訪問に注意！
オルタスクエアの有料屋根診断は、専門家が屋根を点検し写真と報告書をお出しします。対策工事が必要な場合はお見積もりもご提案します。



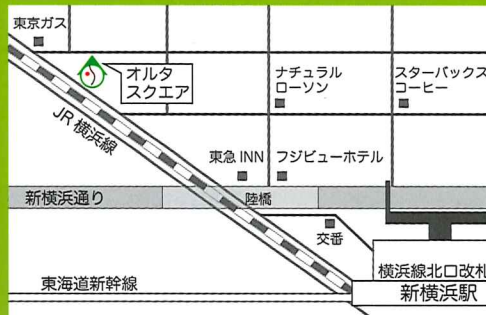
床下診断

税込み8,640円

床下の状態が気になったお家のために、専門家が床下にもくって調査結果を写真とともに報告するメニュー。ご利用は1回のみです。万が一シロアリがいた場合は、人にもペットにも無害なシロアリ駆除工事（月桃）使用のお見積もりをお出しします。



オルタスクエアのおすすめメニュー



* JR 横浜線の線路沿いです

生活クラブの家づくり
オルタスクエア 株式会社

<http://www.a-sq.co.jp/>

生活クラブの住宅会社 信頼できる住まいの相談相手

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-8-4オルタナティブ生活館1F

電話：045(476)1105 (日曜・祭日休)

FAX: 045(476)1106

mail: info@a-sq.co.jp

(ご相談はメールでも受け付けています！)



私たちオルタスクエア株式会社は 1998 年に設立された生活クラブ神奈川の住宅部門を担う会社です。生活クラブ生協、福祉クラブ生協、意思ある住まいの専門家たちの出資を得て、住まいの「安全・健康・環境・文化」を実現していくために事業を行っています。



Before

玄関

とても明るくなりました。漆喰とヒノキ無垢材で空気もきれいです。下駄箱は既存を活かし、Yさんをお持ちの板をきれいに削って天板にしました。

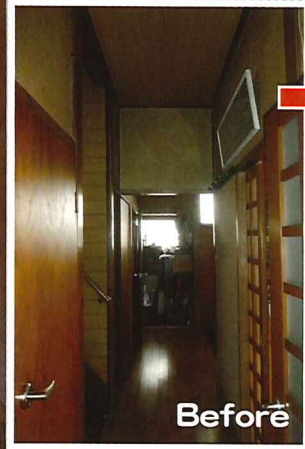


トイレ

タイル張りのしっかりとしたつくりのトイレでしたが、内装をシナベニヤとCFシートで新しくしました。廊下との間の段差を解消しました。



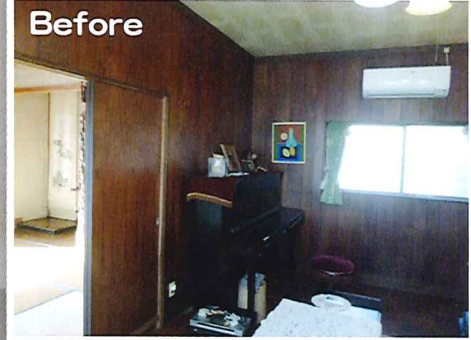
Before



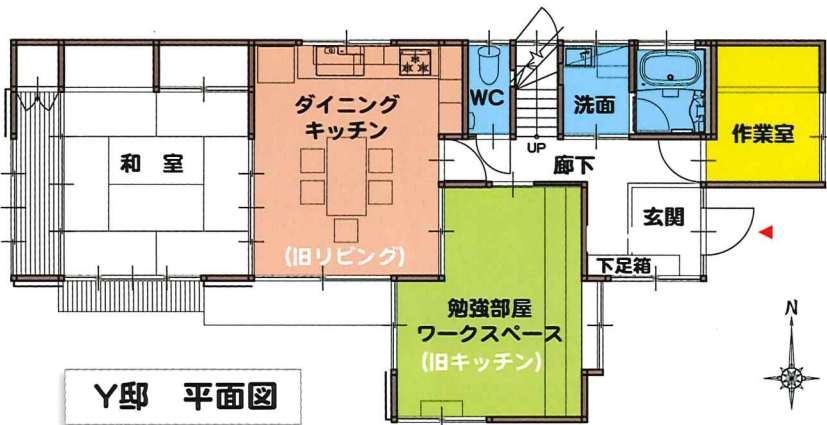
Before

ダイニングキッチン (旧リビング)

写真には写っていませんが、南側のサッシを背の高い一体型ペアガラス窓に交換断熱性能も高くなり、明るい室内になりました。和室との間仕切り木戸を、障子に替えて光を取り込めるようにしました。内装色を濃茶色から白い漆喰にしてイメージチェンジ



Before



Y邸 平面図

高圧洗浄 税込み30,240円

1平方センチメートルあたりに150kg以上の水圧を出せる機械を用いる。排水管の付着汚れを残さず洗い流します。



国産減農薬・無農薬畳

- *減農薬イグサ4番毛 表替え 1畳 税込 8,964円 新畳(稲葉床) 1畳 税込 19,116円+古畳処分費税込 2,160円
- *無農薬イグサ2番毛 表替え 1畳 税込 13,068円 新畳(稲葉床) 1畳 税込 23,220円+古畳処分費税込 2,160円

九州熊本県・佐賀県で生産者が土作りから丹精込めて育てたイグサは、昔ながらの「泥染め」により、独特の色と香りと耐久性を持つようになります。輸入品のように塗料を塗っていないので、靴下に色がつかず、簡単にささくれることもありません。そして、人の心を和らげる香り。希望者に畳の資料お送りします。

外壁塗装 屋根塗装 屋根葺き替え 耐震診断 床下診断 シロアリ防除 床下湿気対策 畳換え 襖張り替え 網戸張り替え クロス張



訪れた友人が長く居てくれる家「港南区丁邸」
 敷地面積 115.38㎡ (34.9坪) 延床面積 90.60㎡ (27.4坪)



2013年の夏に竣工した丁邸は、北斜面地でしたが、風通しと採光を工夫した住宅です。6年ぶりに訪問させていただきました。

■オルタスクエアでの建て替えを決めた経緯を教えてください

奥様「前の家が築40年以上経過し、だいぶ傷んできていました。明るく風通しの良い家に住みたいという強い希望があったので、リフォームは考えず、建て替え検討のため、オルタの見学会に参加したいと主人に相談しました。」
 ご主人「妻は最初からオルタに決めていましたが、他も調べて比較する必要があると考え、ハウスメーカー2社にも相談し、色々な住宅を見に行きました。その上で、オルタスクエアに決めました。」



奥様「以前の我が家に堺原さん、坂内さんに来ていただき、打合せをしました。その後に出てきたプランは素人では思いもつかない提案で希望にきちんと応えてくれていました。そこがハウスメーカーとの一番の違いです。」
 ご主人「オルタでの家づくりが決まってからは、和歌山県の林産地を訪ねて、実際の木を見て、理解を深めました。」

■完成から6年、どのようにお住まいですか？

奥様「風がよく通り、夜も雨戸が風を通すタイプなので、実は去年の夏まではエアコン無しで過ごしていました。冬は床暖房に補助としてファンヒーターを使っています。」
 ご主人「私や妻の友だちが遊びに来ると、皆とても落ち着くといいい、長く居てくれます。このリビングの広さが十畳と聞くと、皆もっと広いと思った！と、びっくりします。」
 奥様「以前は2階に息子たちが住んでいたのですが、二人とも独立したので、今は主人と二人で快適に暮らしています。」
 ご主人「洗濯物を干すのは私の仕事ですが、雨の日に室内で干してもすぐ乾き、木の力はすごい！と思います。以前はなかった駐車場が備わり、スコップなどの収納室もできて、ありがたい設計と思っています。」

家族の暮らしを奏でる住まい



001

以前は道路から石段を上がって玄関でしたが、敷地を掘り、玄関と道路の高さを揃えたことで、出入りが格段に楽になりました。駐車場も設けることができました。



002

階段につけられた木の手すりは、服の袖が引っかかるらないように工夫されています。



003

木の形を活かした、お洒落なカウンターが自慢の1階トイレ



004

リビングの内装にあわせて、ご長男と家族で製作されたCDラック



005

仏壇上部の家紋入り欄間は、ご主人のお父様が建てられた前の家のものを活かしました。隣りのクローゼットにも以前の家の古い柱を1本再利用しました

